

# 一般質問

## 町民の声を代表して 11人が質問

議会には、議員が、町長や教育長に対し、町の仕事の状況や、将来の方針などを質問する一般質問があります。今回の議会では、11人の議員が、皆さんの声を代表して熱弁を振るいました。

※原稿は、質問した議員の責任において作成したものです。

### 一般質問



美谷 芳昭

大阪都構想の推進と、本町への影響と対応は！

昨秋、知事・市長W選挙で維新の会の候補者が圧勝した勝因は、府と市の2重行政を解消し、大阪全体のことは広域自治体で、身近な住民サービスは基礎自治体で役割分担を明確にし、強い大阪を目指す政策目標に期待の現われではないか。

都構想実現には法律改正が必要のため大きな障壁があるが、国会内と野党共前向きに検討されており、府においても府市統合本部が設置されて幾度も議論を重ね、今後かなりのスピードで進んでいくと思われる。

そこで、「都構想の政策」の内、次の事業が本町に関連あると思われるので本町への影響と対応について町長の見解を問う。

**問** 水道事業の一元化(府域一水道)に向けてのタイムテーブルと、水道料金の統合(本町の料金値下げ)の可能性についての見解は。

**答** 現在、府内42市町村が参画する「広域事業団」が発足しているが、1月に大阪市の参加要請があり、「水道事業検討委員会」で検討中である。

**問** 大阪消防庁構想(大阪消防局を中核、府内33消防本部の統合)は、現在府として基本方向を取りまとめ、統合のメリット、課題、費用負担等検討中であるが、常備消防を持たない本町にとって、消防署が設置されればメリットがあるのではないか。

**答** 本町の消防力の確保は喫緊の課題であるが、

現時点では、各市町村間で協議する段階に至っていないのが現状である。

**問** 現在の介護保険、国民健康保険等保険制度は、各自自治体間で保険料の大きなバラツキ(本町は高額)があり不公平感はぬぐえないため、一元化すべきであると思うが見解は。



我が町も大阪都？